

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年10月31日

上場取引所 東名

上場会社名 大豊工業株式会社

コード番号 6470 URL <http://www.taihonet.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 高橋 清八

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 松野 雅廣

TEL 0565-28-2225

四半期報告書提出予定日 平成20年11月13日

配当支払開始予定日

平成20年11月26日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	52,938	—	1,800	—	1,889	—	994	—
20年3月期第2四半期	52,135	3.3	2,718	96.8	2,770	74.0	1,725	93.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	35.44	31.71
20年3月期第2四半期	62.05	54.79

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
21年3月期第2四半期	99,757	—	48,264	—	47.9	1,703.92
20年3月期	103,702	—	48,332	—	46.2	1,709.99

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 47,830百万円 20年3月期 47,898百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					年間
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
20年3月期	—	12.00	—	18.00	—	30.00
21年3月期	—	12.00	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	15.00	—	27.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	103,000	△5.4	2,700	△53.1	2,900	△48.4	1,600	△56.7	56.94

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 一社(社名)

除外 一社(社名)

(2)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3)四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 28,222,657株 20年3月期 28,161,657株

② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 151,953株 20年3月期 150,980株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 28,051,914株 20年3月期第2四半期 27,803,088株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間のわが国経済は、原材料価格の高騰および輸出の減速などから、企業収益の減速が顕著となりました。

自動車業界におきましては、世界的な金融不安を背景に、北米を中心として世界の自動車販売が低迷したことによる売上高の減少に加え、原油価格等の高騰により、当社グループを取り巻く環境は、より一層厳しい状況となりました。

(1) 売上高

当第2四半期累計期間の連結売上高は、プッシュ等の自動車軸受製品およびガスケット製品の売上が増加したことにより529億3千万円となり、前期に比べ8億円(前年同期比1.5%増)の増収となりました。

これを製品部門別にみますと、軸受製品では185億3千万円(前年同期比2.3%増)、ダイカスト製品では93億3千万円(前年同期比3.9%減)、ガスケット製品では60億6千万円(前年同期比6.6%増)、組付製品他では92億9千万円(前年同期比3.0%増)、設備・金型製品では95億4千万円(前年同期比2.1%増)となりました。

(2) 営業利益

連結営業利益は18億円となり、前年同期に比べ9億1千万円(前年同期比33.8%減)の減益となりました。

(3) 経常利益

連結経常利益は18億8千万円となり、前年同期に比べ8億8千万円(前年同期比31.8%減)の減益となりました。

(4) 四半期純利益

連結四半期純利益は9億9千万円となり、前年同期に比べ7億3千万円(前年同期比42.4%減)の減益となりました。

なお、前年同期比は参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて41億1千万円減少し、422億9千万円となりました。これは、現金預金が21億2千万円減少したことや、受取手形及び売掛金が20億3千万円減少したことなどによるものです。

固定資産は前連結会計年度末に比べて1億7千万円増加し、574億5千万円となりました。これは、有形固定資産が5億円1千万円増加したことなどによるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度に比べて39億4千万円減少し、997億5千万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて31億円1千万円減少し、305億1千万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が23億8千万円減少したことなどによるものです。

固定負債は前連結会計年度末に比べて7億6千万円減少し、209億7千万円となりました。これは、長期借入金の減少5億2千万円などによるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度に比べて38億7千万円減少し、514億9千万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて6千万円減少し、482億6千万円となりました。これは、為替換算調整勘定が4億4千万円減少したことなどによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の自動車業界におきましては、金融不安を背景とした世界的な景気減速に伴い、自動車生産台数の伸びが期待できないことに加え、景気の先行き不透明感により、事業環境は一層厳しさを増すものと予想されます。

このような状況のもと、平成21年3月期の通期の連結業績予想について、売上高1,030億円(前期比5.4%減)、営業利益27億円(前期比53.1%減)、経常利益29億円(前期比48.4%減)、

当期純利益 16 億円(前期比 56.7%減)を予想しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①「四半期財務諸表に関する会計基準」の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②海外子会社等の財務諸表項目の換算方法の変更

海外連結子会社等の収益および費用については従来、当該子会社等の決算日の為替相場により換算しておりましたが、当第1四半期より期中平均相場による換算方法に変更しております。

この変更は、当該子会社等の重要性が増したことに伴い、連結会計年度を通じて発生する収益および費用の各項目について、より実態に即した換算を行うために行ったものであります。

この変更により、従来の方法によった場合に比べ、当第2四半期の売上高が204百万円、営業利益が8百万円、経常利益および税金等調整前第2四半期純利益がそれぞれ9百万円減少しております。

③リース取引に関する会計基準の適用

「リース取引による会計基準」及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」を当第1四半期より適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更し、有形固定資産の「その他」として計上しております。

また、リース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する方法によっております。

なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借処理取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

この変更により、従来の方法によった場合に比べ、リース資産が固定資産に69百万円計上されており、営業利益、経常利益および税金等調整前第2四半期純利益に与える影響はありません。

④棚卸資産の評価基準および評価方法の変更

「棚卸資産の評価に関する会計基準」を当第1四半期より適用し、主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。

この変更により、従来の方法によった場合に比べ、当第2四半期の営業利益、経常利益および税金等調整前第2四半期純利益がそれぞれ125百万円減少しております。

(4) 追加情報

(有形固定資産の耐用年数の変更)

四半期連結財務諸表提出会社および国内連結子会社の機械装置については、従来、耐用年数を10~12年としておりましたが、平成20年税制改正を契機に耐用年数の見直しを行い、当第1四半期より9年に変更しております。

この変更により、従来の方法によった場合に比べ、当第2四半期の営業利益、経常利益および税金等調整前第2四半期純利益がそれぞれ224百万円減少しております。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円未満切捨)

区分	当第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日)		前連結会計年度末 (平成20年3月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
(資産の部)				
I 流動資産				
1 現金及び預金	12,406		14,530	
2 受取手形及び売掛金	18,461		20,495	
3 有価証券	700		499	
4 製品	2,038		2,304	
5 原材料	1,337		1,390	
6 仕掛品	3,282		2,679	
7 貯蔵品	1,134		1,030	
8 繰延税金資産	1,129		1,184	
9 その他	1,826		2,331	
貸倒引当金	△18		△29	
流動資産合計	42,298	42.4	46,416	44.8
II 固定資産				
1 有形固定資産				
(1) 建物及び構築物	24,164		23,624	
減価償却累計額	12,032	12,132	11,588	12,035
(2) 機械装置及び運搬具	68,405		67,751	
減価償却累計額	46,595	21,809	45,656	22,094
(3) 土地		13,005		12,215
(4) 建設仮勘定		3,339		3,532
(5) その他	13,352		12,763	
減価償却累計額	11,718	1,633	11,236	1,527
有形固定資産合計		51,919		51,405
2 無形固定資産		611		543
3 投資その他の資産				
(1) 投資有価証券		2,439		2,900
(2) 繰延税金資産		1,525		1,644
(3) その他		998		801
貸倒引当金		△36		△8
投資その他の資産合計		4,927		5,337
固定資産合計		57,458		57,286
資産合計		99,757		103,702
		100.0		100.0

区分	当第 2 四半期会計期間末 (平成 20 年 9 月 30 日)		前連結会計年度末 (平成 20 年 3 月 31 日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
(負債の部)				
I 流動負債				
1 支払手形及び買掛金	14,789		17,174	
2 短期借入金	2,642		2,116	
3 1 年内返済予定の長期借入金	710		767	
4 1 年内償還予定の社債	5,000		5,000	
5 未払費用	4,386		4,338	
6 未払法人税等	554		1,308	
7 役員賞与引当金	95		195	
8 その他	2,340		2,728	
流動負債合計	30,518	30.6	33,630	32.4
II 固定負債				
1 社債	10,999		10,999	
2 長期借入金	5,702		6,222	
3 繰延税金負債	420		422	
4 退職給付引当金	2,240		2,271	
5 役員退職慰労引当金	287		340	
6 負ののれん	1,123		1,319	
7 その他	201		164	
固定負債合計	20,974	21.0	21,739	21.0
負債合計	51,492	51.6	55,370	53.4
(純資産の部)				
I 株主資本				
1 資本金	6,193		6,160	
2 資本剰余金	9,662		9,629	
3 利益剰余金	31,251		30,761	
4 自己株式	△189		△188	
株主資本合計	46,919	47.1	46,364	44.7
II 評価・換算差額等				
1 その他有価証券評価差額金	143		318	
2 為替換算調整勘定	767		1,215	
評価・換算差額等合計	910	0.9	1,533	1.5
III 新株予約権	60	0.0	42	0.0
IV 少数株主持分	374	0.4	391	0.4
純資産合計	48,264	48.4	48,332	46.6
負債純資産合計	99,757	100.0	103,702	100.0

(2)四半期連結損益計算書

(単位:百万円未満切捨)

区分	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		百分比 (%)
	金額		
I 売上高		52,938	100.0
II 売上原価		45,708	86.3
売上総利益		7,229	13.7
III 販売費及び一般管理費			
1 荷造運搬費	518		
2 役員報酬	186		
3 従業員給料	1,289		
4 賞与手当	438		
5 退職給付費用	110		
6 法定福利費	222		
7 福利厚生費	286		
8 役員退職慰労引当金繰入額	49		
9 役員賞与引当金繰入額	95		
10 賃借料	170		
11 旅費交通費	163		
12 減価償却費	153		
13 研究開発費	754		
14 その他	990	5,429	10.3
営業利益		1,800	3.4
IV 営業外収益			
1 受取利息	54		
2 受取配当金	31		
3 持分法による投資利益	18		
4 負ののれん償却額	195		
5 その他	228	528	1.0
V 営業外費用			
1 支払利息	129		
2 固定資産除却損	89		
3 為替差損	104		
4 その他	116	439	0.8
経常利益		1,889	3.6

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		
区分	金額		百分比 (%)
VI 特別利益			
1 固定資産売却益	13	13	0.0
VII 特別損失			
1 固定資産除却損	16		
2 固定資産売却損	5		
3 投資有価証券評価損	59		
4 退職給付制度改訂損	116		
5 その他の投資評価損	7		
6 貸倒引当金繰入額	3	209	0.4
税金等調整前四半期純利益		1,693	3.2
法人税、住民税及び事業税	377		
法人税等調整額	276	654	1.2
少数株主利益		45	0.1
四半期純利益		994	1.9

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第 12 号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 14 号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第 2 四半期連結累計期間（自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 9 月 30 日）（単位：百万円未満切捨）

	自動車部品 関連事業	自動車製造用 設備関連事業	その他	計	消去または 全社	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	43,231	9,542	164	52,938	—	52,938
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	—	129	602	731	(731)	—
計	43,231	9,672	766	53,670	(731)	52,938
営業利益	3,522	601	65	4,189	(2,388)	1,800

(注) 1. 事業区分は、売上集計区分によっております。

2. 各事業の主な製品

(1) 自動車部品関連事業 ……軸受製品、ダイカスト製品、ガasket製品、組付製品

(2) 自動車製造用設備関連事業 ……搬送装置、金型、溶接機、設備部品

(3) その他 ……物品の小売、作業改善コンサルティング、梱包等のサービス業

【所在地別セグメント情報】

当第 2 四半期連結累計期間（自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 9 月 30 日）（単位：百万円未満切捨）

	日本	北米	アジア	その他	計	消去または 全社	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	46,504	1,660	3,232	1,541	52,938	—	52,938
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	2,266	—	112	—	2,379	(2,379)	—
計	48,771	1,660	3,345	1,541	55,318	(2,379)	52,938
営業利益	1,212	(33)	475	30	1,685	114	1,800

(注) 1. 地域の区分は、地理的な近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国

①北米地域 ……米国

②アジア地域 ……韓国、インドネシア、中国、シンガポール、タイ

③その他の地域 ……ハンガリー

【海外売上高】

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) (単位:百万円未満切捨)

	北米	アジア	中近東	その他	計
海外売上高	1,803	3,886	920	2,825	9,436
連結売上高	—	—	—	—	52,938
連結売上高に占める 海外売上高の割合	3.4%	7.4%	1.7%	5.3%	17.8%

(注) 1. 地域の区分は、地理的な近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国

①北米地域 ……米国

②アジア地域 ……韓国、インドネシア、中国、シンガポール、タイ

③中近東地域 ……アラブ首長国連邦、サウジアラビア

④その他の地域 ……フランス、ハンガリー

(5)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 製品別売上高

(単位:百万円未満切捨)

			前年同四半期 (平成20年3月期 第2四半期)		当四半期 (平成21年3月期 第2四半期)		前年 同期比 (%)
			金額	構成比	金額	構成比	
			百万円	%	百万円	%	%
自動車 部品	自動車	メタル	7,915	15.2	8,110	15.3	2.5
		ブシユ	6,005	11.5	6,694	12.7	11.5
		その他	4,193	8.0	3,729	7.0	△11.1
		軸受計	18,114	34.7	18,533	35.0	2.3
		ダイカスト製品	9,714	18.7	9,338	17.6	△3.9
		ガasket製品	5,687	10.9	6,060	11.5	6.6
		組付製品他	9,024	17.3	9,298	17.6	3.0
		計	42,540	81.6	43,231	81.7	1.6
自動車製造用設備	設備	8,073	15.5	8,177	15.4	1.3	
	精密金型	1,275	2.4	1,364	2.6	7.0	
	自動車製造用設備計	9,349	17.9	9,542	18.0	2.1	
	その他	244	0.5	164	0.3	△32.8	
	合計	52,135	100.0	52,938	100.0	1.5	

「参考資料」

(1) 前中間連結損益計算書

(単位:百万円未満切捨)

科 目	前中間連結累計期間 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 9 月 30 日)
	金 額
I 売 上 高	52,135
II 売 上 原 価	44,197
売 上 総 利 益	7,937
III 販売費及び一般管理費	5,218
営 業 利 益	2,718
IV 営業外収益	445
受 取 利 息	52
受 取 配 当 金	29
投資有価証券売却益	4
持分法による投資利益	43
為 替 差 益	37
ロイヤルティ収入	12
負ののれん償却額	133
そ の 他	133
V 営業外費用	393
支 払 利 息	139
固定資産除却損	119
賃貸設備減価償却費	3
そ の 他	130
経 常 利 益	2,770
VI 特別利益	2
固 定 資 産 売 却 益	2
VII 特別損失	39
前 期 損 益 修 正 損	28
固 定 資 産 除 却 損	0
固 定 資 産 売 却 損	0
そ の 他 投 資 評 価 損	9
そ の 他 投 資 売 却 損	2
税金等調整前中間純利益	2,733
法人税、住民税及び事業税	777
法人税等調整額	169
少数株主利益	61
中 間 純 利 益	1,725

(2)セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前中間連結累計期間(自平成19年4月1日 至平成19年9月30日) (単位:百万円未満切捨)

	自動車部品 関連事業	自動車製造用 設備関連事業	その他	計	消去または 全社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	42,540	9,349	244	52,135	—	52,135
(2)セグメント間の内部 売上高または振替高	—	117	480	597	(597)	—
計	42,540	9,467	724	52,732	(597)	52,135
営業利益	4,122	672	63	4,858	(2,139)	2,718

(注) 1. 事業区分は、売上集計区分によっております。

2. 各事業の主な製品

(1)自動車部品関連事業 ……軸受製品、ダイカスト製品、ガasket製品、組付製品

(2)自動車製造用設備関連事業 ……搬送装置、金型、溶接機、設備部品

(3)その他 ……物品の小売、作業改善コンサルティング、梱包等のサービス業

【所在地別セグメント情報】

前中間連結累計期間(自平成19年4月1日 至平成19年9月30日) (単位:百万円未満切捨)

	日本	北米	アジア	その他	計	消去または 全社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	44,811	2,294	3,248	1,781	52,135	—	52,135
(2)セグメント間の内部 売上高または振替高	2,631	—	205	—	2,836	(2,836)	—
計	47,442	2,294	3,453	1,781	54,971	(2,836)	52,135
営業利益	1,963	13	550	158	2,685	33	2,718

(注) 1. 地域の区分は、地理的な近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国

①北米地域 ……米国

②アジア地域 ……韓国、インドネシア、中国、シンガポール、タイ

③その他の地域 ……ハンガリー

【海外売上高】

前中間連結累計期間(自平成19年4月1日 至平成19年9月30日) (単位:百万円未満切捨)

	北米	アジア	中近東	その他	計
海 外 売 上 高	2,728	3,875	1,040	2,737	10,381
連 結 売 上 高	—	—	—	—	52,135
連結売上高に占める 海外売上高の割合	5.2%	7.4%	2.0%	5.3%	19.9%

(注) 1. 地域の区分は、地理的な近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国

①北米地域 ……米国

②アジア地域 ……韓国、インドネシア、中国、シンガポール、タイ

③中近東地域 ……アラブ首長国連邦、サウジアラビア

④その他の地域 ……フランス、ハンガリー

(3)個別財務諸表(要約)(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

損益計算書

(単位:百万円未満切捨)

科目	期別	前第2四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	当第2四半期 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高		31,566	31,830
売上原価		27,307	28,059
販売費及び一般管理費		3,233	3,405
営業利益		1,024	364
営業外収益		466	640
営業外費用		173	168
経常利益		1,316	837
特別利益		1	15
特別損失		28	181
税引前当期純利益		1,289	671
法人税、住民税及び事業税		291	22
法人税等調整額		153	167
当期純利益		845	481

貸借対照表

(単位:百万円未満切捨)

科目	期別	当第2四半期末 (平成20年9月30日)	前期末 (平成20年3月31日)
(資産の部)			
流動資産		23,227	25,670
現金預金		6,489	6,800
受取手形及び売掛金		11,129	12,618
その他		5,608	6,251
固定資産		48,215	47,943
有形固定資産		24,985	24,337
機械装置		9,525	9,775
その他		15,460	14,562
無形固定資産		205	194
投資その他の資産		23,023	23,411
合計		71,443	73,614
(負債の部)			
流動負債		16,738	18,836
固定負債		13,080	13,096
負債計		29,819	31,933
(純資産の部)			
資本金		6,193	6,160
資本剰余金		9,848	9,815
利益剰余金		25,449	25,472
自己株式	△	211	△ 210
その他有価証券評価差額金		283	401
新株予約権		60	42
純資産計		41,623	41,681
合計		71,443	73,614

*開示した四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象にはなりません。

平成20年10月31日

大豊工業株式会社

(コード番号 6470)

21年3月期 第2四半期決算参考資料(連結)

1. 第2四半期連結業績推移

(単位:百万円)

	16年9月期		17年9月期		18年9月期		19年9月期		20年9月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売上高	37,509	100.0	41,896	100.0	50,449	100.0	52,135	100.0	52,938	100.0
営業利益	1,375	3.7	1,597	3.8	1,381	2.7	2,718	5.2	1,800	3.4
経常利益	1,595	4.3	1,577	3.8	1,592	3.2	2,770	5.3	1,889	3.6
中間純利益	672	1.8	792	1.9	893	1.8	1,725	3.3	994	1.9

2. 通期の連結業績推移及び予想

(単位:百万円)

	17年3月期		18年3月期		19年3月期		20年3月期		21年3月期予想	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売上高	76,679	100.0	95,739	100.0	105,860	100.0	108,883	100.0	103,000	100.0
営業利益	2,348	3.1	3,131	3.3	4,154	3.9	5,756	5.3	2,700	2.6
経常利益	2,581	3.4	3,215	3.4	4,286	4.0	5,620	5.2	2,900	2.8
当期純利益	1,085	1.4	1,781	1.9	2,599	2.5	3,695	3.4	1,600	1.6

3. 通期の連結売上高予想

(単位:百万円)

		20年3月期		21年3月期予想		
		金額	構成比	金額	構成比	
自動車部品	軸受	メタル	16,105	14.8	15,630	15.2
		ブッシュ	13,094	12.0	13,150	12.7
		その他	7,718	7.1	6,870	6.7
	小計	36,919	33.9	35,650	34.6	
	ダイカスト製品	20,203	18.6	17,880	17.4	
	ガasket製品	12,007	11.0	11,700	11.4	
	組付製品他	18,523	17.0	18,890	18.3	
	計	87,653	80.5	84,120	81.7	
自動車製造用設備	設備	17,960	16.5	16,210	15.7	
	精密金型	2,788	2.6	2,250	2.2	
	計	20,748	19.1	18,460	17.9	
その他	481	0.4	420	0.4		
合計	108,883	100.0	103,000	100.0		

4. 第2四半期の経常利益増減要因(対前年同期比)

(単位:百万円)

増益要因		減益要因	
・合理化努力	570	・価格改定	530
		・会計基準変更による増	350
		・原材料価格高騰による増	260
		・為替変動による利益減	189
		・経費の増	122
	570	計	1,451
差引		経常利益の減 881百万円	

5. 設備投資と減価償却費の計画

(単位:百万円)

	設備投資額	減価償却費
通期計画	10,000	7,800

平成20年10月31日

大豊工業株式会社

(コード番号 6470)

21年3月期 第2四半期決算参考資料(個別)

1. 第2四半期業績推移

(単位:百万円)

	16年9月期		17年9月期		18年9月期		19年9月期		20年9月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売上高	27,159	100.0	29,078	100.0	29,739	100.0	31,566	100.0	31,830	100.0
営業利益	857	3.2	1,084	3.7	425	1.4	1,024	3.2	364	1.1
経常利益	1,180	4.3	1,255	4.3	757	2.5	1,316	4.2	837	2.6
中間純利益	699	2.6	879	3.0	496	1.7	845	2.7	481	1.5

2. 通期の業績推移及び予想

(単位:百万円)

	17年3月期		18年3月期		19年3月期		20年3月期		21年3月期予想	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売上高	55,717	100.0	60,341	100.0	61,472	100.0	66,286	100.0	61,800	100.0
営業利益	1,738	3.1	2,225	3.7	1,546	2.5	2,357	3.6	650	1.1
経常利益	2,160	3.9	2,695	4.5	2,176	3.5	2,727	4.1	1,350	2.2
当期純利益	1,317	2.4	1,778	2.9	1,434	2.3	1,514	2.3	830	1.3

3. 通期の売上高予想

(単位:百万円)

		20年3月期		21年3月期予想	
		金額	構成比	金額	構成比
軸受	メタル	14,051	21.2	13,470	21.8
	ブッシュ	12,113	18.3	12,230	19.8
	その他	5,723	8.6	5,100	8.2
小計		31,888	48.1	30,800	49.8
ダイカスト製品		18,792	28.4	16,860	27.3
ガasket製品		20	0.0	10	0.0
組付製品他		12,573	19.0	11,620	18.8
精密金型		3,011	4.5	2,510	4.1
合計		66,286	100.0	61,800	100.0

トヨタ自動車向け売上	32,235	48.6	30,400	49.2
------------	--------	------	--------	------

海外向け売上	10,380	15.7	9,280	15.0
--------	--------	------	-------	------

4. 第2四半期の経常利益増減要因(対前年同期比)

(単位:百万円)

増益要因		減益要因	
・合理化努力	312	・価格改定	330
・受取配当金の増	157	・原材料価格高騰による増	260
・売上増による利益増	50	・会計基準変更による増	138
		・経費の増	84
		・エネルギー費の増	70
		・減価償却費の増	69
		・為替変動による利益減	47
計	519	計	998
差引 経常利益の減 479百万円			

5. 設備投資と減価償却費の計画

(単位:百万円)

	設備投資額	減価償却費
通期計画	5,000	4,300